
平成 30 年度
ダム管理技士試験
「受験の手引き」

受付期間 平成 30 年 4 月 2 日（月）
～5 月 18 日（金）

一般財団法人 水源地環境センター

はじめに

ダム管理技士試験は、ダム管理に必要な知識及び技能を確認するための試験として、平成元年に建設省河川局長から指定を受け、一般財団法人 水源地環境センター（以下、当センター）が行ってきたものです。

河川法施行規則の改正により、平成 17 年度から国土交通大臣の登録※を受けて行う試験として、引き続き当センターが継続実施しています。この試験に合格すると、利水ダムの「管理主任技術者」となる資格に必要なダム及び河川の管理に関する所定の実務経験年数が短縮されます。

また、公物管理補助業務におけるダム管理技士の活用については、平成 22 年 11 月に国土交通省、内閣府の「公物管理補助業務（ダム管理支援業務）民間競争入札実施要領」の中で、ダム管理技士試験の合格者が管理技術者の要件に明示されました。それを受けて、各地方整備局等において、ダム管理支援業務の配置予定管理技術者として活躍の場が広がってきています。

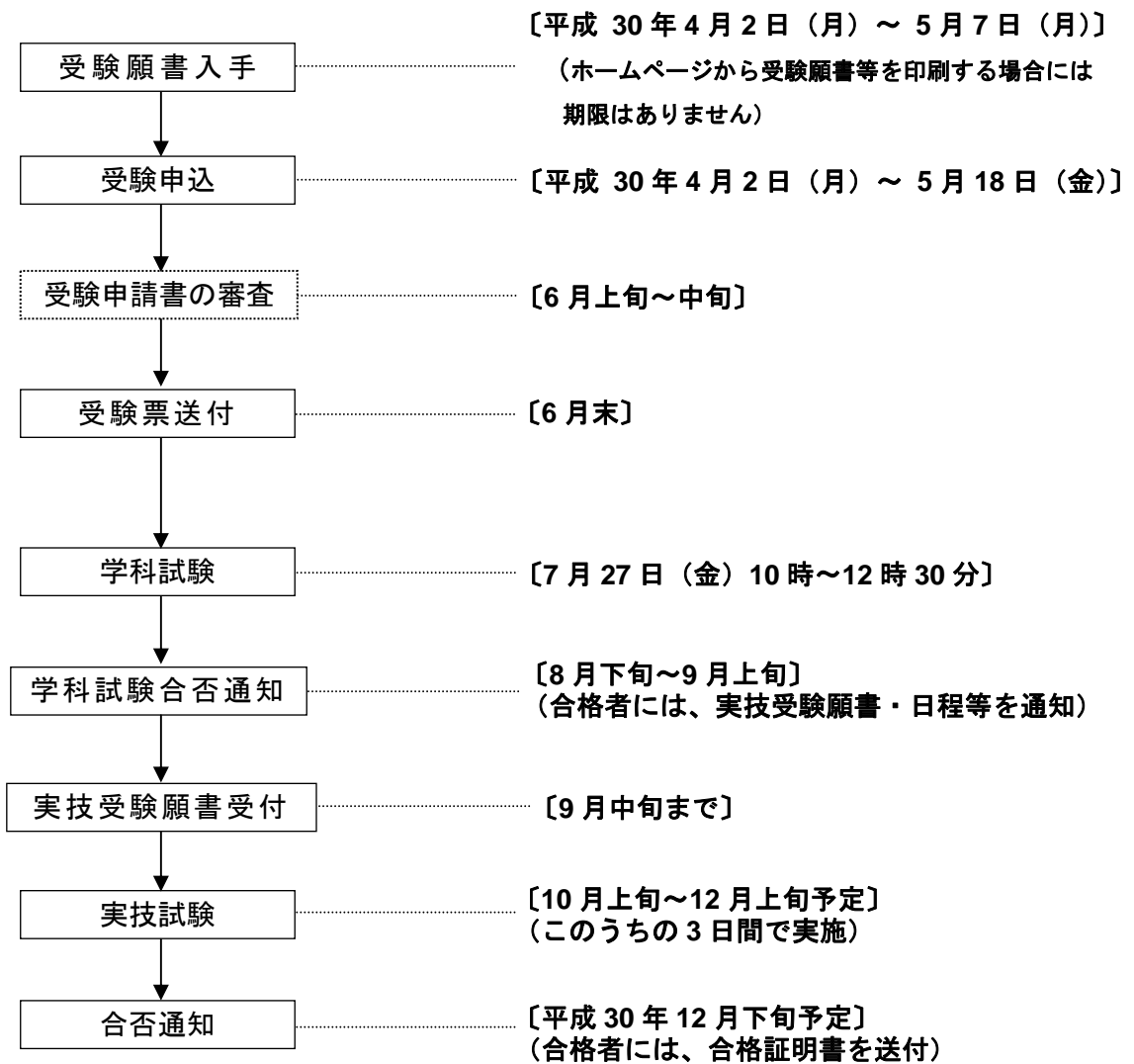
この試験に合格した多くの方が、ダム管理の現場の第一線で活躍しています。

※河川法施行規則第 27 条の 2 第 1 号の登録（平成 17 年 3 月 1 日付官報 国土交通省告示第 229 号）

目 次

平成 30 年度「ダム管理技士試験」合格まで	1
Ⅰ 受験の受付・試験の日時・場所	2
Ⅱ 受験資格	3
Ⅲ 試験の方法等	3
Ⅳ 受験手続き等	4
Ⅴ 受験料及び受験料納付方法	6
Ⅵ 受験申請書の審査及び試験合否の通知	7
Ⅶ その他	7
〔受験願書記載例〕	8

平成 30 年度「ダム管理技士試験」合格まで



I 受験の受付・試験の日時・場所

1. 受験申込受付期間及び申込み先

期 間 : 平成 30 年 4 月 2 日 (月) ~5 月 18 日 (金)
(締切日の消印有効)

時 間 : 平日 10 時~17 時 (土曜日・日祭日は除く)

申込み先 : 一般財団法人 水源地環境センター 試験担当
〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-14-2 麴町 NK ビル
TEL 03-3263-9923 (FAX 03-3263-9922)

2. 試験の日時

(1) 学科試験

日 時 : 平成 30 年 7 月 27 日 (金) 10 時 00 分~12 時 30 分

(2) 実技試験

日 時 : 平成 30 年 10 月上旬~12 月上旬のうちの 3 日間で実施
(試験日時は、9 月上旬頃「学科試験合格通知」と合わせて郵便で通知します)

3. 試験場

(1) 学科試験

試験場 東京・水道橋 一般財団法人 全水道会館
所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷 1-4-1
TEL 03-3816-4196
(12 ページに案内図があります)

(2) 実技試験

試験場 一般財団法人 全国建設研修センター 3号館
所在地 〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2
TEL 042-324-5315 (代)
(案内図は学科試験合格通知の郵便でお知らせします)

Ⅱ 受験資格

1. 受験資格

受験資格者の年齢は、満 21 才から 65 才までの者とし、下表に掲げる教育施設において、各分野に関する正規の課程を修めて卒業した後、ダム又は河川の管理に関して下表に掲げる期間以上の実務の経験を有する者であること。

教育施設（学歴）	ダム又は河川の管理に関する実務経験年数	
	土木工学に関する課程を修めて卒業した者	その他の場合
大学・短期大学 高等専門学校卒業後	2 年以上	3 年以上
高等学校卒業後	3 年以上	4 年以上
上記に該当しない者	8 年以上（うち、ダム管理業務が 3 年以上）	

（注）「ダム又は河川の管理」とは、以下の業務をいう

- ①河川及びダムの管理
- ②河川・砂防及びダムの設計・工事・監督
- ③河川・砂防及びダムの計画・調査

2. 欠格

次に該当する者は受験することができません。

一年以上の懲役又は禁錮の刑に処せられその刑を終り、又は執行を受けることがなくなった日から起算して二年を経過しない者。

3. 受験申請書の審査

受験申請書に基づいて、受験資格の有無、必要な記載事項及び受験手数料の納付の有無等、受験申請書類に不備がないか審査を行います。

Ⅲ 試験の方法等

試験は、学科試験及び実技試験とし、その試験の方法は以下によるものです。

1. 学科試験

（1）学科試験は、ダム又は河川の管理に必要な専門的知識を有しているか否かを判定することに主眼を置いて行い、択一式、〇×式、記述式で実施します。試験科目は次のとおりです。

- ①ダムに関する法律制度に関する事項
- ②ダム及びその附帯設備並びにダムを操作するために必要な機械、器具等に関する事項
- ③ダム貯水池における水質汚濁、地すべり、堆砂等に対する対策に関する事項
- ④ダムを操作するために必要な気象及び水象に関する情報の収集及び解析並びにダムの操

作に関する事項

なお、上記の各事項には、点検に係わる項目を含んでいます。

(2) 受験時に必要なもの

- ・ 受験票
- ・ 筆記用具
- ・ 電卓（指数計算ができるもの。ただし、数式・方程式を記憶、または内蔵する機能がないものに限りません）

(3) 受験の際の注意事項

- ・ 受験者は試験開始 15 分前（9 時 45 分）までに必ず入室して下さい。
正当な理由がなく試験開始時刻（10 時）に遅刻した者は入場できません。
- ・ 試験場では、必ず受験票を所持し受付に示して下さい。
- ・ 喫煙は指示された場所以外のところでは厳禁です。
- ・ 試験場での言動は係員の指示に従って下さい。

2. 実技試験

実技試験は、当該年度の学科試験に合格した者及び前年度の学科試験に合格し、実技試験で不合格となった者を対象として実施するものです。

試験は、シミュレータを用いた洪水時のダム操作、管理に必要な予測計算、判断力等について、3 日間にわたり総合的に実施します。

なお、実技試験の詳細については、「学科試験合格通知」と合わせて、郵便で通知します。

3. 学科試験の免除

当該年度の実技試験に不合格となった者については、次年度に限り学科試験を免除します。

IV 受験手続き等

1. 受験関係書類を請求する場合又は印刷する場合について

①請求する場合

受験関係書類の請求は、A-4 サイズの返信用封筒に、請求者氏名、住所（〒番号）を記入の上、一部当たり 250 円切手を貼って、当センターにご請求ください。

〈※折り返し、ダム管理技士試験の受験の手引き、受験願書等受験関係書類をお送りします。〉

②印刷する場合（ご自分で）

当センターホームページ(<http://www.wec.or.jp/>)から“ダム管理技士試験”に入ってください、願書関連（HP 用書類）から、受験の手引き、受験願書、受験票、写真票をご自分で印刷して下

さい。その際、受験願書はA-3版普通紙に、A-4版の2アップ両面印刷で、出来上がりはA-4版の二折り目で左側を山折り目になるように、受験票は、はがき用紙に両面印刷（長辺とじ）に、写真票は、はがき用紙に片面印刷して下さい。また、ダム管理技士養成講習会の受講を希望される方は、“ダム管理技士養成講習会のご案内”をご覧ください。なお、不明な点がありましたら、この資料7ページ“問合せ先”に連絡下さい。

2. 受験申請書類

受験の申込みには、下記の書類等が必要です。

- ① 受験願書：ダムまたは河川の管理に関する実務経験年数の経歴証明が必要です。
- ② 受験票：受験申請書類に不備がない者には、受験番号を付して通知します。
- ③ 写 真：縦6cm、横4.5cm（6ヶ月以内撮影のカラー写真、裏面に氏名を記入）。
- ④ 住民票の写し：受験者本人の3ヶ月以内発行のもの。
- ⑤ 受験料払込証明書：「V 受験料及び受験料納付方法」を参照して下さい。

(1) 受験願書の記入について

- ア. 受験番号は記入しないで下さい。
- イ. 氏名には必ずふりがなをつけ、本籍地は住民票に従って記入して下さい。特に氏名については略称、雅号などを用いたり略字で記入することはしないで下さい。
- ウ. 現住所欄には、郵便番号、団地名、マンション名、〇〇号棟〇〇〇号室等までを正確に記入して下さい。
- エ. 所属機関欄には、現在所属している機関（会社その他）の名称、業種（コンサルタント・測量・管理設備会社等）所在地、電話番号を記入して下さい。
- オ. 学歴欄には、当該受験に関係するものについて最終学校名、学科名を記入し、卒業、中退の別を明らかにして下さい。所在地は市町村名までとします。
- カ. 勤務経歴欄には、期間、勤務先（自営の場合は“自営”と記述）及び所属部課名をはっきりと記入し、又業務内容欄には従事した業務がわかる程度に記入して下さい。
- キ. ダム又は河川管理業務の経歴欄には、期間、年、月数、勤務先（自営の場合は自営として）、所属部課名及び役職名をはっきりと記入し、又業務内容欄には従事した業務を詳細に記入して下さい。なお、記載内容が不十分の場合には、その部分が経験年数から除外され、受験資格がなくなる場合がありますので注意して下さい。
- ク. ダム又は河川管理業務の経歴証明
受験資格を確認するため、ダム又は河川管理業務の経歴証明が必要です。
受験願書の証明欄に、証明権限を有する役職者から証明の印を受けて下さい。
なお、転退職等で会社等が変った場合は、その会社ごと（1会社で受験資格年数の証明が得られるときは、その1会社で可）に証明の印を受けて下さい。

(2) 受験票の記載について

受験票は、受験申請書の審査の可否通知書と同一の「郵便はがき」に印刷してあります。表面裏面ともに住所・氏名を記入し、郵便切手を貼って受験願書とともにお送り下さい。

(3) 写真票

写真は、6ヶ月以内に撮影した縦6cm、横4.5cmの上半身正面脱帽の明瞭なもの（カラー写真とする）で、裏面に氏名を記入の上、しっかりと糊付して下さい。

3. 受験申請書の送付

受験申込書は申請者ご本人が記入し、間違いのないことを確認のうえ提出して下さい。提出は、1名分ずつを折り曲げずに封筒に入れて、書留（簡易書留郵便）で送付して下さい。

V 受験料及び受験料納付方法

1. 受験料

学科試験の受験料は 10,000 円（消費税込み）

実技試験の受験料は 46,000 円（消費税込み）

2. 学科試験の受験料納付方法

(1) 受験料は、払込取扱機関の払込用紙を使用し、郵便局等へ払込むことにより交付される「振替払込請求書兼受領証」（郵便局窓口の場合）、または「ご利用明細票」（ATM の場合）等の“写し”を、受験申請書とあわせてお送り下さい。

(2) 受験申請者数が定員を上回り受験者数を調整したことにより受験できない方が生じた場合は、その方に受験手数料の全額を返還します。また、受験申請を取り消した場合等は、受験手数料から必要経費を差し引いて受験手数料の一部を返還することができます。

3. 実技試験の受験料納付方法

学科試験の合格者は、上記(2.)と同様に実技試験受験料を下記(4.)に払込んで下さい。

4. 払込及び振込口座

① 郵便振替払込口座 00100-9-78314

② 振込先指定銀行

銀行名	口座設定店	預金名	口座番号	フリガナ(半角カタカナ)
三井住友銀行	東京公務部	普通預金	No.3013836	ザイスイケンチカンキョウセンター
みずほ銀行	新橋支店	普通預金	No.1715687	ザイスイケンチカンキョウセンター

VI 受験申請書の審査及び試験合否の通知

1. 受験申請書の審査結果の通知

受験申請書の審査結果の通知は、平成 30 年 6 月末に学科試験受験票とともに直接本人に通知します。

2. 学科試験合否の通知

学科試験の合否通知は、平成 30 年 8 月下旬～9 月上旬に直接本人に通知します。合格者には、同時に実技試験の受験関係書類を合わせて送付します。

3. 実技試験合否の通知

実技試験の合否の通知は、平成 30 年 12 月下旬（予定）に直接本人に通知します。合格者には合格証明書を送付します。

VII その他

1. 申込み人数が定員を上回った場合には、受験者数を調整させていただきますので御了承下さい。

2. 宿泊施設等について

学科試験の宿泊施設は特に用意しておりません。各自手配して下さい。

実技試験の宿泊施設については用意してありますが、利用される場合には別途各自宿泊費を負担して頂きます。

問合せ先：お問い合わせは下記 E-mail 或いは FAX をお願いします。

一般財団法人 水源地環境センター 試験担当

TEL 03-3263-9923 FAX 03-3263-9922

E-mail siken@wec.or.jp

[受験願書記載例]

ダム管理技士試験受験願書

受験番号 ※

私はダム管理技士試験を受験いたしたく関係書類を添えて申込みます。

平成 ○年 ○月 ○日

氏名 水 源 太 郎 ㊟

一般財団法人 水源地環境センター 理事長 殿

1.氏名	ふりがな み づ げん た じ ゅ う 水 源 太 郎	男 女	年令 42才	大正 昭和	34年 3月 1日生
2.現住所	〒115-0052 東京都北区赤羽北 2-22-10 赤羽北ハイッオ100号		本籍	東京 ㊟ 都道府県	
3.所属機関 (現在所属している会社等 (業種) について記入して下さい)					
機関名	〇〇建設株式会社 東京支店 土木課 (測量・設計)				
所在地	102-0083 東京都千代田区麴町 3-10			電話	03 (1111) 1111
4.学歴 (最終学歴について記入して下さい)					
出身校	学校名	東京都立 〇〇工業高等学校	卒業 中退	学科名	学部 土木 科
	所在地	東京都千代田区永田町	卒業 中退	年月	昭和 52年 3月
5.勤務経歴					
期 間		勤 務 先、部 課 名		業 務 の 内 容	
S 52年 4月 から 54年 3月 まで		国土交通省〇〇地方整備局 河川部 河川管理課		河川管理業務	
54年 4月 から 56年 7月 まで		〇〇地方整備局 〇〇工事業務所調査課		河川計画調査	

※印以外の欄はもれなく記入して下さい。

56年 8月から 57年 3月まで	〇〇地方整備局 〇〇砂防工事事務所工務課	砂防工事監督
59年 4月から 60年 3月まで	(株)〇〇測量設計事務所	測量設計業務
60年 4月から 年 月まで	〇〇建設(株) 東京支店土木課	建設工事設計, 積算 監督
年 月から 年 月まで		
年 月から 年 月まで		
年 月から 年 月まで		
年 月から 年 月まで		

6. ダム又は河川管理業務の経歴

期 間	年 月数	勤務先、部 課 名	役職名	業 務 内 容
52年 4月から 54年 3月まで	2	〇〇地方整備局 河川部河川管理課	技官	河川管理業務
54年 4月から 56年 7月まで	2 4	〇〇工事事務所 調査課	"	〇〇川の計画調査
56年 8月から 57年 3月まで	8	〇〇砂防工事事務所 工務課	"	〇〇砂防の工事監督
57年 4月から 59年 12月まで	9	(株)〇〇測量設計事務所	係長	〇〇川改修護岸工 設計
60年 1月から 60年 3月まで	3	"	"	〇〇砂防工事コンクリ 打設計画
60年 4月から 62年 3月まで	2	〇〇建設(株) 東京支店土木課	"	〇〇ダム工事積算 及仮設備計画
62年 4月から H3年 6月まで	4 3	"	"	〇〇川の堤防工事 施工監督
年 月から 年 月まで				

年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			
年	月	から			
年	月	まで			

7. ダム又は河川管理 業務の経験年数	満 12 年 3 ヶ月	※ 満 年 月
------------------------	-------------	------------

本願書のダム又は河川管理業務の経歴については事実と相違ないことを証明します。

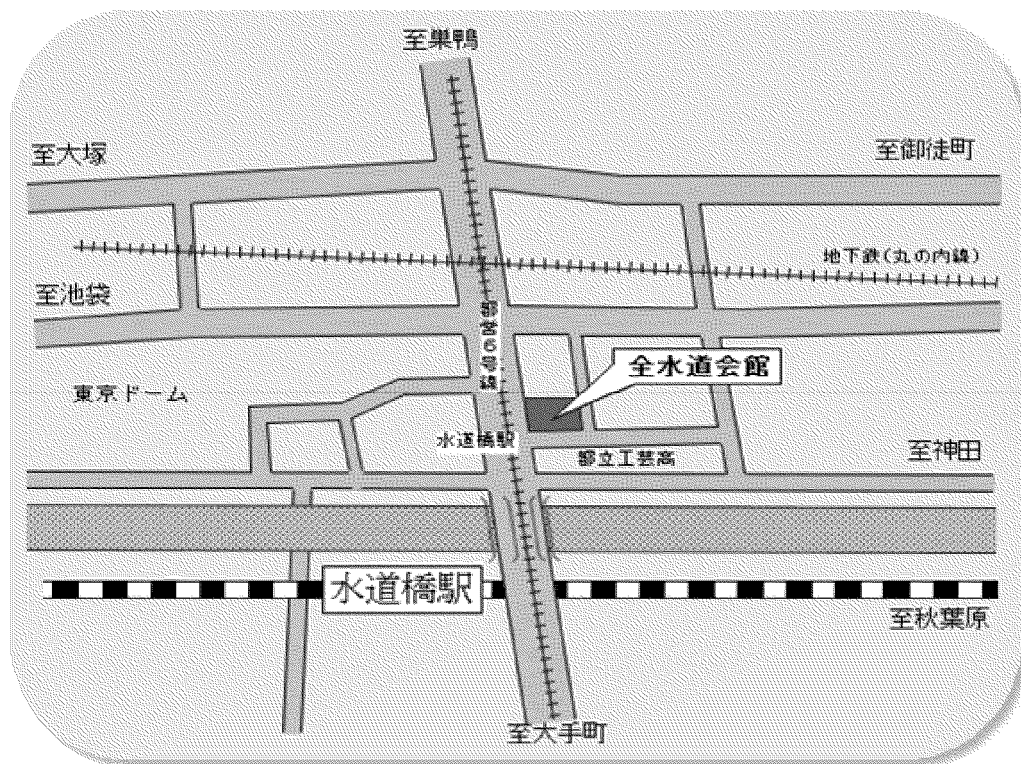
〔証明者〕 勤務先名 ○○建設株式会社 東京支店
 勤務先所在地 東京都千代田区麹町 3-10
 役職名 支店長
 氏名 ○○ ○○ ㊟

〔証明者〕 勤務先名
 勤務先所在地
 役職名
 氏名 ㊟

〔証明者〕 勤務先名
 勤務先所在地
 役職名
 氏名 ㊟

【学科試験会場案内図】

所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷 1-4-1
TEL : 03-3816-4196 FAX : 03-3818-1430
講習会場 東京・水道橋 (一財) 全水道会館



<交通>

JR 中央・総武線 水道橋駅下車 東口徒歩 2 分
地下鉄都営三田線 水道橋駅下車 A1 出口徒歩 1 分

